

連携室だより



Japan Community Health care Organization SENDAI MINAMI Hospital

〔病院の理念〕

本院は、地域社会における中核的な先進医療保健施設として、地域医療の充実と国民保健の向上に貢献します。

〔病院の基本方針〕

- 1.急性期医療を担う地域の中核病院として、安全かつ良質な医療を行うために適切な説明と同意に基づいたチーム医療を推進します。
- 2.地域の医療・介護福祉施設と連携を図りながら高齢者にも対応できる幅広い医療を提供します。
- 3.個人情報は厳格に保護し、診療内容に関しては真実説明で対応します。
- 4.全職員が自己研鑽に励みながら一丸となって地域医療に取り組みます。

	目次
	院長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
	事務部長挨拶・連絡会開催報告・新任医師紹介・・・・・・ 2
	「私の人生会議」紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
	地域連携室より・午後外来のお知らせ・・・・・・・・・・・・ 4

■院長挨拶

あさくら とおる
朝倉 徹



皆様には平素より本院が大変お世話になっております。

さて、いよいよ平成が幕を閉じ新しい元号である令和の時代の幕開けとなりました。日本はさらなる少子高齢化が進み医療と介護の提供体制を見直す必要に迫られます。平成を振り返ってみますと本院が長町駅前にあった旧健康保険病院から当地に新築移転したのが平成10年ですので、早いもので約20年が経過しました。その間本院にとって最大の出来事となったのは社会保険庁の解体に伴い病院の運営主体が全国社会保険連合会（全社連）からJCHOという独法に移行したことであります。ただし病院の提供する医療、地域への貢献に関してはこの間も大きく変わってはいりません。産婦人科など一部診療科の休診や医師の退職などはありませんでしたが、消化器系循環器系、糖尿病などを中心として、整形外科や泌尿器科などの診療を継続して参りました。令和の時代には、さらに増加する高齢者を診るために新たな領域のマンパワーが必要となり、現状の診療科の医師も充実させる必要があります。しかし全国的に問題となっている新専門医制度の影響、さらに仙台市内の事情として大学病院が新設されたことで一時的に医師不足に拍車がかかっており、残念ながら大学からの医師派遣が滞っている現状です。

さて新年度になり本院の診療体制としては大きな変化はありませんが、産休明けの女性医師が二人ほど復帰されます。昨今の子育て支援、働き方改革により女性医師にも働きやすい労働環境を作る使命があります。しかし一方地域のニーズには最大限応える必要がありますので、新しい令和となっても本院のできる限りの努力を重ねていく所存であります。

■ 事務部長挨拶

ふじわら まさる
藤原 勝



この4月に国立病院機構旭川医療センターから異動してまいりました。同じ厚生労働省の所管法人である地域医療機能推進機構(JCHO)は、平成26年4月に社会保険病院、厚生年金病院、船員保険病院の3つの事業体が1つとなって、地域医療の充実や包括ケアの推進を使命として発足いたしました。これまで地域の皆様に支えられ、お蔭様で4月から第2期中期目標期間もスタートいたしました。当院は、地域の皆様が求めている様々なニーズに応えられるように、病院部門や健診部門のほか附属介護老人保健施設などスタッフが一体となり、関係の方々とも連携を取りながら日々取り組みを進めております。まだまだ至らない点もありますが、これからも地域の先生方をはじめ住民の皆様から信頼されるよりよい病院を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

JCHO 仙台南病院 地域医療・介護連絡会開催報告

日時：平成31年3月22日(金)17:30～

「認知症ケアの連携について」 当院認知症看護認定看護師の講話

当院での認知症ケアカンファレンスの実例を紹介しながら、他職種との連携の大切さについて、藤井亜由美認知症看護認定看護師が講演しました。

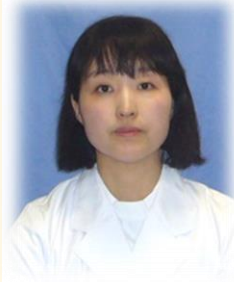
当日は院外からも12施設14名の方に参加いただき、意見交換が行われました。

認知症高齢者が安心して暮らせる地域作りに貢献できるように活動していきたいと考えております。



新任医師紹介

健康管理センター わたなべ じゅんこ
渡邊 順子



4月より健康管理センターと内科でお世話になっております。初期研修を福島で行った後、東北大学腎・高血圧・内分泌科に入局しました。退職後産休を経て、この度復職しました。健診を通じて予防医学に力を入れるとともに、今後は消化器疾患も含め幅広く研鑽を積んでいきたいと考えております。

地域の方々とも職員の方々とも信頼関係を築いていけるように精進して参りますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

<所属学会・資格など>

日本内科学会認定内科医 日本内科学会 日本消化器病学会



退職医師のお知らせ

3月31日付で健康管理センター長・今岡洋一が退職となっております。

■ 地域連携室新スタッフ紹介

新緑の候、先生方におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

4月より、地域連携室長として配属されました開沼美由紀と申します。地域連携室勤務は約5年ぶりになり、改めて身の引き締まる思いです。

この間、地域の先生方からのご紹介に加え、急性期病院から「地域包括ケア病棟」への転院依頼が大変増加しております。そこで、副看護師長 小松恵美子、千葉美香2名を配置し、体制を強化いたしました。現在、看護師5名、MSW1名、事務員1名で運営しております。

今後益々退院支援が必要な患者様が増加する中、安心して患者様・ご家族が、地域に戻る事が出来るようお手伝いさせていただきたいと思っております。そして、これまで以上に地域の先生方、訪問看護ステーション・サービス担当者の皆様と情報を共有し、連携の強化に力を入れて行く所存です。

今後ともご指導ご鞭撻の程何卒よろしくお願いいたします。



副看護部長 地域連携室長併任
かいぬまみ ゆ き
開沼美由紀



副看護師長
ちばみか
千葉美香



副看護師長
こまつ えみこ
小松恵美子

午後外来のお知らせ

当院では、内科・外科の2科において、午後の一般診療を行なっています。

診察受付時間:13:00 から 16:00 まで

診 察 日:月曜日から金曜日までの平日



お願い

午後外来へご紹介いただく場合は、お手数ではございますが、地域連携室(直通:022-306-1740)へご連絡をお願い致します。
お急ぎではない患者様に関しては、午前外来をお勧めください。



発行: 独立行政法人 地域医療機能推進機構 仙台南病院 (JCHO仙台南病院)

仙台市太白区中田町字前沖 143 番地 (代表) TEL 022-306-1711 FAX 022-306-1712

地域連携室 (直通) TEL022-306-1740 FAX022-306-1741

